

会 議 録

1 会議名

- ・平成30年度第2回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

○ 総務・地域振興グループ報告事項

- ・融雪災害の発生状況について
- ・新潟県知事・県議会議員補欠選挙について

2) 協 議（公開）

(1) 平成30年度地域活動支援事業の審査について

- ・提案事業について
- ・プレゼンテーションの日程について
- ・清里区の採択方針及び審査について

(2) 平成30年度上越市地域活動支援の提案プレゼンテーション

3) その他（公開）

(1) 平成30年度第3回清里区地域協議会の開催について

(2) 4区(牧区、中郷区、板倉区、清里区)地域協議会委員合同研修会の開催について

3 開催日時

- ・平成30年5月18日（金）午後1時15分から午後4時45分まで

4 開催場所

- ・清里区総合事務所3階 第3会議室

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：笹川幹男（会長）、古澤文夫（副会長）、上原澄雄、桑原正史、島田敏雄、
羽深 正、古沢義夫、丸山弘子、三原田裕子、向橋マチ子、山川正平、涌
井博道

- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、秋山次長、関根市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）、桐山班長、小林主任、勝山公民館主事、小林班長、北村主事（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容（要旨）

【秋山次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【笹川幹男会長】

- ・挨拶
- ・牧区、中郷区、板倉区、清里区地域協議会委員合同研修会を、7月11日水曜日の午後4時から、板倉区を会場にして開催することとなった。詳しい内容について後ほど事務局から説明するが、委員の出席をお願いする。

【上田所長】

- ・挨拶

【笹川幹男会長】

- ・会議録の確認を、涌井博道委員をお願いする。
- ・次第4報告、総務・地域振興グループ報告事項について、事務局に説明を求める。

【秋山次長】

- ・融雪災害の発生状況について
- ・5月17日現在、総数で18件の災害が発生している。内訳として農道法面の崩れが3件、水路法面の崩れが8件、農地法面の崩れが5件、林道法面の崩れが2件となっている。18件すべて小規模災害復旧事業で対応する。また、今年の台風21号の災害復旧の進捗状況は、大規模災害は別にして小規模災害として市で行っているものについては、林道菅平線を除くすべての復旧工事が完了している。菅平線については、未だ雪が残っていることから工事ができない状況である。
- ・新潟県知事選挙・新潟県議会議員上越市選挙区補欠選挙について
- ・6月10日日曜日が執行予定となっている。期日前投票については、県知事選挙が5月25日の金曜日、県議会議員補欠選挙については6月2日土曜日に行われる。

【笹川幹男会長】

- ・事務局の説明について質問等を求めるがなく、報告を終了する。
- ・次に、次第5協議（1）平成30年度上越市地域活動支援事業の審査について、事務局に説明を求める。

【小林班長】

- ・提案事業について資料1-1、1-2により説明する。
- ・今回9団体から9事業の提案があり、補助金希望総額が5,361,000円となり、清里区に配分された5,300,000円を61,000円超過している。資料1-2については、事業の内容をまとめたものである。
- ・プレゼンテーションの日程について資料2により説明する。
- ・清里区の採択方針及び審査について、資料3-1、3-2により説明する。

【笹川幹男会長】

- ・事務局の説明について、質疑を求める。

【涌井博道委員】

- ・今日、採点票を提出するのか。

【小林班長】

- ・21日月曜日までに事務局に提出願いたい。

【笹川幹男会長】

- ・他に質問等を求めるがなく、今回提案された9事業について、提案事業の利害関係者、提案団体の役員等、事業の執行に関わる委員について挙手を求める。
(上原澄雄委員、山川正平委員が挙手)
- ・両委員からは事前に申し出があり、上越市清里区老人クラブ連合会創立50周年記念事業の審査に上原委員、大櫛ポケットパーク利用促進事業の審査に山川委員が加わらないこととする。
- ・事務局は席を移動し、午後1時40分からプレゼンテーションを始めるので、それまで休憩とする。
(事務局が席を移動する) (休憩)

【笹川幹男会長】

- ・これよりプレゼンテーションを始める。

・提案団体の説明者に対し、提案説明は10分以内とし、その後委員からの質問等を予定している。回答は簡潔にし、審査の結果不採択、あるいは補助金額が希望に添えない場合があることを説明する。

(上記内容について、説明者全員に説明した後、提案事業の説明を受ける。)

・事業番号1、カルタ加美芝居&坊太郎絵本事業について説明を求める。

【提案団体】(星ふる清里会)

・資料により、カルタ加美芝居&坊太郎絵本事業について説明する。

【笹川幹男会長】

・質問等を求める。

【丸山弘子委員】

・今あるカルタを利用するのか。

【提案団体】(星ふる清里会)

・今あるカルタを使い、カルタの文句をそのまま活用し、内容の説明文を200字程度にまとめた物を作り説明する。

【丸山弘子委員】

・新しいカルタを作成すると思っていたが。

【提案団体】(星ふる清里会)

・今あるカルタの絵を活用し、現在の状況についての説明文を新たに作成する。今あるカルタは青少年育成会議で作成したものであり、それを無視することはできない。カルタの絵は昔の様子であるが、今はこの様になっているという現状や、そこに行く道筋などの説明を加えた物を作成する。

【笹川幹男会長】

・カルタの大きさはどの程度か。

【提案団体】(星ふる清里会)

・昨年作成した坊太郎の紙芝居の大きさになる。

【笹川幹男会長】

・絵本も作成されるが、販売はするのか。

【提案団体】(星ふる清里会)

・販売は予定していない。また、紙芝居の依頼を受けて各所で公演しているが、会費の

中で行っており、旅費等は頂いていない。

【笹川幹男会長】

- ・旅費等については、活動支援事業の対象とならないのか。

【小林班長】

・今回の提案書には、旅費は含まれていない。地域活動支援事業の対象経費については、Q&Aにも記載されているとおり、旅費については講師の交通費、宿泊費が対象となり、提案団体の通常の活動における旅費については対象外となる。

【笹川幹男会長】

- ・分かった。他に質問を求める。

【向橋マチ子委員】

・先ほど丸山委員からの質問があったカルタについては、平成25年度の地域活動支援事業を利用して青少年育成会議で作成したものである。要望として、他にも黒保遺跡など清里区には多くの歴史遺産があるので、それらも扱っていただきたい。

【桑原正史委員】

- ・今見せていただいた絵本のサンプルは、これから作るものの原寸なのか

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・はい。

【桑原正史委員】

- ・分かった。

【涌井博道委員】

・予算の印刷製本費について、説明のカルタ制作費を合計しても427,300円にならないのではないかと。

【古澤文夫副会長】

- ・絵本制作費、チラシ印刷費を含めて427,300円になる。

【笹川幹男会長】

- ・他に質問等を求めるがなく、カルタ加美芝居&坊太郎絵本事業について終了する。
(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫副会長】

- ・事業の実施に係る意見等もあれば、記載願いたい。

- ・先ほど事務局から説明があったとおり、今日無理して採点票を提出する必要はなく、21日月曜日の夕方までなので、しっかり審査して提出して欲しい。

【笹川幹男会長】

- ・事業番号2、上越市清里区老人クラブ連合会創立50周年記念事業について説明を求める。

【提案団体】（清里区老人クラブ連合会）

- ・資料により、上越市清里区老人クラブ連合会創立50周年記念事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質問等を求める。

【桑原正史委員】

- ・今見せていただいた記念誌の原稿については、漢字の変換ミス等が見受けられるが。

【提案団体】（清里区老人クラブ連合会）

- ・まだ、内容のチェックが済んでいない原稿である。

【丸山弘子委員】

- ・ある程度出来上がっているようだが、清里区内の企業等からの宣伝を載せることを検討しなかったのか。

【提案団体】（清里区老人クラブ連合会）

- ・その件については検討したが、企業の皆さんに迷惑をかけるのも如何なものかということ取り止めた。
- ・記念講演の講師は、上越教育大学の元学長で、現在大学特別顧問の渡邊隆先生にお願いしている。

【笹川幹男会長】

- ・他に質問等を求めるがなく、上越市清里区老人クラブ連合会創立50周年記念事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

- ・事業番号3、大櫓ポケットパーク利用促進事業について説明を求める。

【提案団体】（岡野町自治会）

- ・資料により、大櫓ポケットパーク利用促進事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質問等を求める。

【桑原正史委員】

- ・収支計画の中で自己資金が0円となっているが、自治会からの捻出は難しいことなのか。

【提案団体】（岡野町自治会）

- ・自治会の収支決算で87,000円の収支差額が生じていることから、その範囲での支出は可能かと思う。

【上原澄雄委員】

- ・完成までに何年程度考えているか。

【提案団体】（岡野町自治会）

- ・3年程度かかると思う。

【向橋マチ子委員】

- ・駐車場の整備は必要だと思うが、完成するまでにポケットパークを利用する方の駐車場所の案内看板を設置した方が良いと思う。

【丸山弘子委員】

- ・樹齢600年のケヤキだと枝の先まで根が行っていると思うので、駐車場を整備することは良いことだ。自己資金が0円とのことであるが、この事業などを使って岡野町が清里の宝を活かしていただきたい。
- ・今までに、大ケヤキがおかしくなったことはあるのか。

【提案団体】（岡野町自治会）

- ・10年程前に頭が枯れたことがあった。その後、また元気になった。

【丸山弘子委員】

- ・地域の人が見て少しでもおかしいなと思ったら、樹木医などに相談するなどが大事であり気を付けてほしい。

【提案団体】（岡野町自治会）

- ・ありがとうございます。

【古澤文夫副会長】

- ・土地は個人の土地だったと思うが、どうなっているのか。

【提案団体】（岡野町自治会）

・持ち主が市外に住んでおり管理できないため、近隣とのトラブルがあり集落に寄附したいとの申し出があった。坪1万円程度の土地ではあるが、自治会に譲与として無償で頂き、4月に岡野町自治会に所有権移転の登記は済ませた。登記に8万円程かかったが、無償であることから自治会で費用を支払った。

【古澤文夫副会長】

・所有権移転等に係る費用は、岡野町自治会で負担したということか。

【提案団体】（岡野町自治会）

・そうです。

・税金については、駐車場の場合に軽減措置もあるようだが、完成するまでの間は宅地として固定資産税を払うことになる。

【向橋マチ子委員】

・標柱に表示されている幹の太さなどは、できれば調べ直して表記してほしい。

【提案団体】（岡野町自治会）

・駐車場を完全に整備する段階で案内看板を作製する予定であり、その時に幹の太さ、高さなどを表記したいと考えている。

【向橋マチ子委員】

・わかった。

【笹川幹男会長】

・他に質問等を求めるがなく、大櫓ポケットパーク利用促進事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

・事業番号4、清里区坊ヶ池交流施設活用事業について説明を求める。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

・資料により、清里区坊ヶ池交流施設活用事業について説明する。

【笹川幹男会長】

・質問等を求める。

【丸山弘子委員】

・山菜フェスタとそば祭りは、ある程度定着したのではないか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

・ある程度は定着したが、周辺の区でも同時期にイベントがあるため、何らかの手立ては必要と考えている。

【丸山弘子委員】

・2点確認したいが、昨年まではブナの森ハイキングを春も行ったと思うが、今年はないのか。市内の市民団体の研修、交流を開催するようだが、どういう団体なのか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

・提案書の申請時は、昨年の災害により道路事情が悪かったため載せていないが、ハイキングは6月9日に実施する。

・市民の地域づくり研修、交流会については、例を挙げると6月2日上越・清里の会の研修会があり、秋には高士・三郷・清里の町内会長研修交流会など、施設を利用する事業に対して支援をする。

【丸山弘子委員】

・分かった。

【向橋マチ子委員】

・10月のブナの森のハイキングを土曜日に開催する計画となっているが、平日に開催しないのか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

・参加者については勤めている中高年が多く、また、雨天の場合は翌日に順延することができるため土曜日に開催している。平日の開催については、今後検討したい。

【羽深正委員】

・日曜日に開催はできないのか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

・10月の第4日曜日に実施することも検討したが、清里区の文化祭と重なっているため土曜日とした。

【笹川幹男会長】

・他に質問等を求めるがなく、清里区坊ヶ池交流施設活用事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

・一旦休憩とし、午後3時から再開する。

(休憩)

【笹川幹男会長】

- ・プレゼンテーションを再開する。
- ・事業番号5、故郷賛歌「坊が池」の普及活動事業について説明を求める。

【提案団体】(生の演奏を楽しむ会・i n 清里)

- ・資料により、故郷賛歌「坊が池」の普及活動事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質問等を求める。

【三原田裕子委員】

・素直な感想だが、坊が池小唄はとても良い楽曲だと思う。1番と4番を聞かせていただいたが、あまりにも良い曲で感極まってしまった。CD化してもらい、区民全体で口ずさみ後世につなげて行けたら良いと思う。

【羽深正委員】

- ・CDを100枚予定しているが、希望者に販売を考えているか。

【提案団体】(生の演奏を楽しむ会・i n 清里)

・今のところ販売を考えていない。地域の人に知っていただくことをまずは優先し、その上で、個人として欲しい方がおいでになれば、次年度にCDとして収録してあるものを会で注文し、実費という形でCDの原価でおわけして楽しんでいただければと考えている。この事業としては、今は考えていない。各団体等にご利用いただけるのであれば提供したい。

【涌井博道委員】

- ・楽譜を見ると作舞とあるが、踊りもあるのか。

【提案団体】(生の演奏を楽しむ会・i n 清里)

- ・分からない。

【島田敏雄委員】

- ・正式にはあおやなぎだが、歌詞があおやぎとなっているのはなぜか。

【提案団体】(生の演奏を楽しむ会・i n 清里)

- ・作詞された方が作られたので、分からない。

【笹川幹男会長】

- ・他に質問等を求めるがなく、故郷賛歌「坊が池」の普及活動事業について終了する。
(提案団体退席、委員は採点票記入)

【笹川幹男会長】

- ・事業番号6、すこやかなまちづくり交流事業について説明を求める。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・すこやかなまちづくり交流事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質問等を求める。

【丸山弘子委員】

・高齢者はなかなか外に出る機会がないので、各町内会のサロンやマイクロバスで外に出掛けることは良いことだが、2点お聞きしたい。登録者が25名いるサロンタンポポの場所と登録者数のわりにボランティアが少ないサロンがあるが、どうされていく予定があるのか。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・委員が言われるとおり、毎年実施する上でボランティアの不足が課題となっている。各サロンとの打合せ会でも必ず出る話題であり、最近では介護する方も高齢化していることから、改めてボランティアの掘り起しを社会福祉協議会と一緒に勉強して取り組んでいきたい。
- ・サロンタンポポは、馬屋町内会で行われている。

【三原田裕子委員】

- ・福寿会サロンは、どこなのか。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・青柳町内会で行われている。

【向橋マチ子委員】

- ・昨年行ったお笑いの計画はないのか。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・11月15日に落語を行う。

【向橋マチ子委員】

- ・地域サロンでのボランティアが不足であれば、地域協議会の3名の女性委員で協力し

たいが。

【提案団体】（NPO法人清里まちづくり振興会）

- ・ 社会福祉協議会の担当者に伝える。

【笹川幹男会長】

- ・ 他に質問等を求めるがなく、すこやかなまちづくり交流事業について終了する。
（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

- ・ 事業番号7、上越・清里の会30周年記念誌発刊事業について説明を求める。

【提案団体】（上越・清里の会）

- ・ 上越・清里の会30周年記念誌発刊事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・ 質問等を求める。

【丸山弘子委員】

- ・ 20周年記念誌は、会員から資金を募って発刊したのか

【提案団体】（上越・清里の会）

- ・ 当時は、会員から特別に負担していただいた。合併前であり、地域活動支援事業がなかったので自助努力とした。

【丸山弘子委員】

- ・ 会員がそうそうたるメンバーであり、メンバーの方々からの広告収入を考えなかったのか。

【提案団体】（上越・清里の会）

- ・ 色々な考え方があると思うが、逆に考えると資金があるとか無いとかという意味ではなく、地域活動支援事業にもし取り上げられれば、私共の活動というものがある意味行政から認知されているということになってこようかと思うので、そういった意味であえて応募させていただいた。資金は無いわけではないが、こういう活動を行っていることを広く知っていただく機会にしたい。

【丸山弘子委員】

- ・ そうであれば、広く皆さんに記念誌を配付すべきではないか。特定の人にしか配付していないように思うが。

【提案団体】（上越・清里の会）

・そこまでの取組を考えていない。また、内容自体が、各戸配付する内容のものとは考えていない。全戸配布するとなると事業費が想像できない金額となり、事業を始めたところで、この発刊事業に地域活動支援事業を全額いただけるという訳でもないので、会の活動というものを活かしながら、区のしかるべき団体の皆さんの範囲で配付する計画とした。

【向橋マチ子委員】

・20周年記念誌に清水板倉町長の写真が載っているが。

【提案団体】（上越・清里の会）

・合併してからは歴代の市長さん、近くでは岩野原ブドウ園の社長さんなどからご講演をいただき、会員の中にも各分野で活動している方がおいでなので、それぞれの方に講演をお願いした経過がある。

・清水町長からは、平成5年に板倉町政について講演いただき、施設めぐりも行っている。

【涌井博道委員】

・他の旧町村のも、このような会はあるのか。

【提案団体】（上越・清里の会）

・存じていない。

【涌井博道委員】

・そういう方との交流は行っていないということか。

【提案団体】（上越・清里の会）

・行っていない。

【笹川幹男会長】

・他に質問等を求めるがなく、上越・清里の会30周年記念誌発刊事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

・事業番号8、黒保遺跡活用促進事業について説明を求める。

【提案団体】（馬屋自治会）

- ・資料により、黒保遺跡活用促進事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質問等を求める。

【向橋マチ子委員】

- ・黒保遺跡は全国発掘第1位であり、集落での今までの保存の取組に感謝する。できれば、菅原神社にある黒保遺跡を馬屋の黒保に移設できるよう希望する。

【丸山弘子委員】

- ・黒保遺跡の場所は、集落からどのくらいの位置にあるのか。

【提案団体】（馬屋自治会）

- ・馬屋東バス停から東方向に約600メートルの山にあり、今は畑となっている。

【古澤文夫副会長】

- ・今は畑になっており、今回小さな公園として整備するようだが、まだまだ整備を進めなければならないのではと思うが、自治会で引続き検討していただきたい。

【提案団体】（馬屋自治会）

- ・畑になっている黒保遺跡は1.84ヘクタール、筆数で22筆あるが、所有者が転出しており、畑の耕作放棄地が目立ち遺跡が荒廃してきている。このことから、これを整備していこうという一部の方の熱い思いも含めて計画している。今回はソフト面を中心に考えているが、遺跡までの道路の退避場が無い、遺跡に行ってもマイクロバスが回れる場所が無いなどの問題があり、将来的にはハード面での整備も必要となってくるので、この事業を利用したり、市の皆さんにお願いしたりして連携しながら実施に向けて努力したいと思っている。

【丸山弘子委員】

- ・今、黒保遺跡への案内看板等はないのか。

【提案団体】（馬屋自治会）

- ・道標の案内看板は無いが、遺跡には手作り看板を現地に設置してある。

【笹川幹男会長】

- ・他に質問等を求めるがなく、黒保遺跡活用促進事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

- ・事業番号9、ありがとう25周年スターフェスティバル事業について説明を求める。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・資料により、ありがとう25周年スターフェスティバル事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質問等を求める。

【向橋マチ子委員】

- ・新聞チラシを8,370世帯に配布するが、三和区には配付しないのか。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・三和区には配付の計画がないが、余裕があれば実施したい。

【丸山弘子委員】

- ・星のふるさと館に多くの人から来ていただくためには、情報発信が大切だと思う。上越タイムズ夏ナビ特集の掲載を6月下旬に行うようだが、チラシの配付はどの様にするのか。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・チラシについては、夏休みに入る直前に全小学校の児童に配付する。チラシの新聞折込みは、8月に入ってすぐに行う。

【丸山弘子委員】

- ・情報発信を広くして、沢山の人を呼べるようにしてほしい。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・はい

【笹川幹男会長】

- ・他に質問等を求めるがなく、ありがとう25周年スターフェスティバル事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

- ・以上で、協議（2）平成30年度上越市地域活動支援事業の提案プレゼンテーションを終了する。なお、希望補助金額の総額が区への配分額より61,000円超過しているが、次回の地域協議会で各事業の採点結果を基に、採択及び補助金額について審査す

る。採点票については、来週 21 日までに事務局へ提出願いたい。今日提出する方は、提出していただいても良い。

- ・次に、次第 6 その他、(1) 第 3 回清里区地域協議会の開催について、5 月 25 日金曜日、午後 3 時から開催する。
- ・(2) 4 区地域協議会委員合同研修会の開催について、事務局に説明を求める。

【秋山次長】

- ・研修会の開催については、既に開催案内を送付してあるので概略の説明とする。
- ・3 月 16 日に 4 区地域協議会正副会長の打合せを行い、本年度は板倉区を会場に開催することに決定した。内容について 4 月に事務局担当職員が集まり検討を行い、各会長の下承を得たことから、ご案内の内容で実施することとした。日時は 7 月 11 日水曜日の午後 4 時から、会場は板倉コミュニティプラザ 3 階市民ホールで開催する。テーマは「中山間地域の振興」であり、講師は十日町市の非特定営利法人十日町地域おこし実行委員会の事務局長多田朋孔さんをお願いした。講師の経歴については、京都大学を卒業後、コンサルティング会社に勤務され、2010 年から地域おこし協力隊として十日町市の池谷集落へ家族で移住し、3 年間の地域おこし協力隊の任務終了後も定住し、米、野菜、卵を生産しながら地域おこしの取組を継続されている。詳しい経歴等については、後日発送する出欠席の確認の文書に同封する。研修会終了後に、やすらぎ荘で情報交換会を開催するので、あわせて出席をお願いする。なお、次回以降の会場は牧区、中郷区、清里区の順で開催する。

【笹川幹男会長】

- ・その他、委員に意見を求める。

【丸山弘子委員】

- ・新潟市で児童の殺人事件があったが、子どもをもつ親御さんはとても心配されていると思う。清里区に限らず、頸南地区で不審者の情報が共有されていなかったという警察の発表があったが、今不審者の情報はないのか。

【秋山次長】

- ・市の安全メールというものがあり、今日も大潟区に不審者が出たとの不審者情報が届いている。登録すれば、情報が常時入ってくるので是非ご利用いただきたい。

【古澤文夫副会長】

- ・今回の新潟市の事件に関連した通達等が届いているのか。

【関根グループ長】

- ・今のところ無い。

【羽深正委員】

- ・三日ほど前、消火器の点検をしてみると言って業者が来たが、その場合は通報すべきか。

【秋山次長】

- ・訪問販売自体は違法行為ではないが、通常の価格の倍以上の値段であり、通報をいただければ、今回も行ったように注意喚起の放送を行いたい。また、購入された場合はクリーンオフの制度もあり、総合事務所に連絡してほしい。

【桑原正史委員】

- ・家に金属等があれば売ってほしいという押し買いの電話があったが、実際には安く買っていくという事案もあると聞いている。

【秋山次長】

- ・総合事務所に連絡いただければ、消費者生活センターに繋げて対応する。

【笹川幹男会長】

- ・ほかに意見等を求めるがなく、第2回地域協議会を終了する。

【古澤文夫副会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。